

【お客様、社会、社員の幸せの実現に向けて】SCCが目指す先として新たに、ミッション・ビジョンにあたる「夢・志」を制定！

株式会社エスシーシー（本社：東京都中野区、代表取締役社長：松尾泰、以下：SCC）は、創業50周年、未来社会の到来を前に、4月3日よりコーポレートサイトをリニューアルし、SCCが目指す先として新たに制定した「夢・志」に向けて動き出します。SCCは経営者がミッションやビジョンを掲げ、社員と共有することが重要であると考えます。SCCでは、「夢・志」の本格始動に伴い、会社と社員のエンゲージメントを高めるためには何が必要か、経営者と社員のそれぞれ500名を対象に「企業エンゲージメント力」に関する調査を実施しました。



Dream

お客様の期待を超えるものづくりと創造価値の提供で、情報社会の先にある、
豊かな未来社会を切り拓く。



Purpose

私たちは、ITでお客様に感動を届けたい。
私たちは、経験と技術、創造価値で社会を未来に導きたい。
私たちは、お客様、社会、社員を幸せにしたい。

URL : <https://www.scc-kk.co.jp/philosophy/>

SCCは、SCCが目指す先として新たに制定した「夢・志」に向けて動き出します。

「夢」

お客様の期待を超えるものづくりと創造価値の提供で、
情報社会の先にある、豊かな未来社会を切り拓く。

「志」

私たちは、ITでお客様に感動を届けたい。
私たちは、経験と技術、創造価値で社会を未来に導きたい。
私たちは、お客様、社会、社員を幸せにしたい。

これまでSCCでは、独立系SIerとして培ってきた高い技術力と豊富な経験を基に、お客様の課題解決のためのコンサルティングから設計、開発、運用・保守までをワンストップで担うトータルコーディネーターとして多くの企業様とともに成長してまいりました。

創業50周年、未来社会の到来を前に、SCCが目指す先として新たに、ミッション・ビジョンにあたる「夢・志」を制定しました。

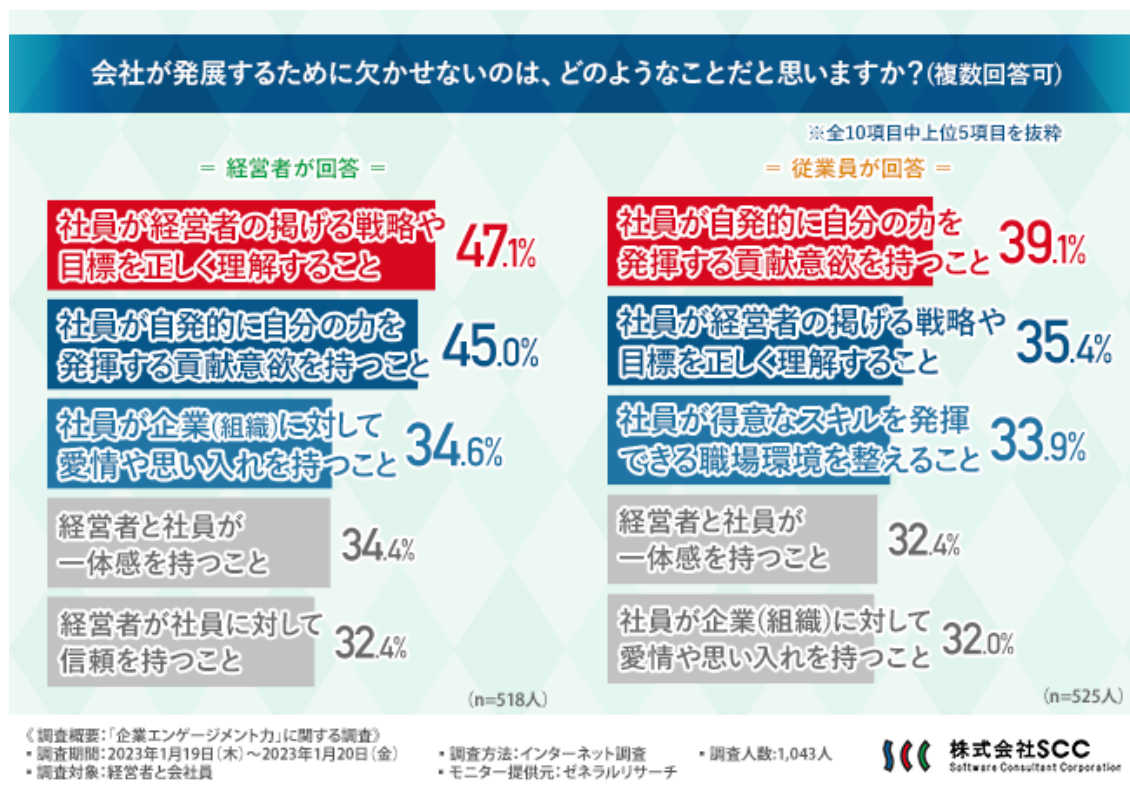
「夢・志」とした背景は、社員一人ひとりの中に、強い想いとして根付いて欲しい思いがあるためです。

SCCとして、会社の発展や社員のエンゲージメントのためにも、会社がミッションやビジョンを掲げ、社員と共有することが重要であると考えます。

「夢・志」の本格始動に伴い、経営者と社員のそれぞれ500名を対象に、「企業エンゲージメント力」に関する調査を実施しました。

※本リリースでの「企業（組織の）エンゲージメント力」とは、「組織（経営者と社員）の一体感や組織力の醸成」と定義いたします。

- 経営者・従業員が考える会社の発展のために欠かせないこと



経営者と従業員を対象に、「会社が発展するために欠かせないのは、どのようなことだと思いますか？（複数回答可）」と質問したところ、それぞれ下記のような回答結果になりました。

【経営者】

- ・『社員が経営者の掲げる戦略や目標を正しく理解すること（47.1%）』
- ・『社員が自発的に自分の力を発揮する貢献意欲を持つこと（45.0%）』
- ・『社員が企業（組織）に対して愛情や思い入れを持つこと（34.6%）』
- ・『経営者と社員が一体感を持つこと（34.4%）』
- ・『経営者が社員に対して信頼を持つこと（32.4%）』

- ・『社員が得意なスキルを発揮できる職場環境を整えること（32.1%）』
- ・『経営者が社員の性格などを理解し、働きやすいように人事配置すること（31.7%）』
- ・『経営者の理念が社員にも浸透していること（29.7%）』
- ・『経営者と社員が対等な立場であること（18.7%）』

【従業員】

- ・『社員が自発的に自分の力を発揮する貢献意欲を持つこと（39.1%）』
- ・『社員が経営者の掲げる戦略や目標を正しく理解すること（35.4%）』
- ・『社員が得意なスキルを発揮できる職場環境を整えること（33.9%）』
- ・『経営者と社員が一体感を持つこと（32.4%）』
- ・『社員が企業（組織）に対して愛情や思い入れを持つこと（32.0%）』
- ・『経営者が社員の性格などを理解し、働きやすいように人事配置すること（29.7%）』
- ・『経営者が社員に対して信頼を持つこと（27.8%）』
- ・『経営者の理念が社員にも浸透していること（21.5%）』
- ・『経営者と社員が対等な立場であること（16.6%）』

経営者に関しては、社員が経営者の掲げる戦略や目標を正しく理解すること、社員が自発的に自分の力を発揮する貢献意欲を持つこと、社員が企業（組織）に対して愛情や思い入れを持つこと、が上位3位となりました。

一方で、従業員に関しては社員が自発的に自分の力を発揮する貢献意欲を持つこと、社員が経営者の掲げる戦略や目標を正しく理解すること、社員が得意なスキルを発揮できる職場環境を整えること、となりました。

このことから、経営者は戦略や目標を、現場社員に分かる(納得できる)ように示し、社員が自発的に力を発揮する環境を作っていくことが重要と言えます。

- 株式会社SCCの「夢・志」



株式会社SCC
Software Consultant Corporation

SCCは、創業50周年、未来社会の到来を前に、4月3日よりSCCが目指す先として新たに制定した「夢・志」に向けて動き出します。併せて、よりSCCの想いや魅力が伝わるよう、コーポレートサイトもリニューアルしました。

「夢・志」に向けて動くことで、SCCが更に一丸となり、未来社会、そしてお客様、社会、社員の幸せの実現に向かっていきます。

詳細はコチラ：<https://www.scc-kk.co.jp/philosophy/>

■株式会社エスシーシーについて

SCCは独立系SIerとして培ってきた高い技術力と豊富な経験を基に、お客様の課題解決のためのコンサルティングから設計、開発、運用・保守までをワンストップで担うトータルコーディネーターです。

グループモットーである「Quality First」のもと、品質だけでなくお客様にとって魅力的であることを大切に、お

お客様を第一に考えたソリューションサービスやソフトウェア製品を提供しています。

会社名：株式会社エスシーシー

代表者：代表取締役社長 松尾 泰

所在地：東京都中野区中野 5-62-1 (eDC ビル)

URL：<https://www.scc-kk.co.jp/>

調査概要：「企業エンゲージメント力」に関する調査

【調査期間】2023年1月19日（木）～2023年1月20日（金）

【調査方法】インターネット調査

【調査人数】1,043人（経営者518名／会社員525名）

【調査対象】経営者と会社員

【モニター提供元】ゼネラルリサーチ

※このアンケートは、株式会社エスシーシーの経営者・従業員に実施したものではありません。

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000022.000040510.html>

株式会社エスシーシーのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/40510